

歓迎

クラブのゆめ・私のゆめをかたちに!
被災地のめぐりあいを大切に!

ようこそ!! 南相馬市へ! 楽しく過ごすべなあ

第8回全国スポーツクラブ会議 in 南相馬実行委員会

~大会当日歓迎看板より~

平成26年5月17~18日開催

福島県南相馬市 会場: ロイヤルホテル丸屋・ラフィーヌ・南相馬市立図書館

第8回

全国スポーツクラブ会議 in 南相馬

✿ ゆめ報告書 ✿



安藤 美姫さん



和合 亮一さん



お礼とご報告

第8回全国スポーツクラブ会議 in 南相馬へのご参加を
いただきまして誠にありがとうございました。

福島県南相馬市において笑顔・夢・そして元気のエール
が交換できたこと、共に学びあえたこと、めぐりあい&
つなぎあいができたことは被災後の大きな一幕となりま
した。運営スタッフを含む参加者数 906名(内、オ
プション等参加者数122名でした。)

みなさまのご健勝とクラブのますますの発展をご祈念
申し上げ、最後に感謝の誠を捧げ報告といたします。

第8回全国スポーツクラブ会議 in 南相馬

実行委員長 江本 節子

平成26年5月17日(土)

開会式・オープニング

全国各地からたくさんの方々が集ってくれ、会場は熱気であふれました。

主催者あいさつ

歓迎のことば

祝辞

祝辞



実行委員長
江本 節子

南相馬市長
桜井勝延様

文部科学省スポーツ
青少年局スポーツ
振興課長 森岡裕策様

福島県議会議員
太田光秋様

開会宣言
野馬追武者
高橋由光

ビデオレター



トヨタ自動車九州
今井正人選手



♪これから始まる全国・

ビデオレターが届きました。その中から～

『私は、トヨタ自動車九州の今井正人です（中略）

2016年、リオ五輪ではマラソンで全世界と勝負する姿を皆さんにお見せできることを信じ、しっかり取り組んでいます。（中略）
第8回全国スポーツクラブ会議 in 南相馬のご盛会をお祈りします。』

詩の朗読

第8回全国スポーツクラブ会議 in 南相馬
オープニング
詩の朗読
和合亮一氏



夢があるのなら それを必ず
実現したまえ いつ なん時
それが奪われてしまうか
分からぬからだ

だから 私たちよ 夢を
あきらめるな
私たちは
それぞれだった一人の
かけがえのない
私と私なのだ

NPO法人はらまちクラブ うさかめテスト

項目	項目	チェック体力	方法	年齢		
				70代60代	50代40代	30代20代
1. 高足ステップ	柔軟性	椅子のままで	回/20秒	49回以下	50~69回	70回以上
2. 立位体幹筋	体幹柔軟性	両手を上げて手首につける		全くつかない り、悪戻りつ く	グーグー	バーガー
3. 倒腹片足立ち	柔軟性	立位チェック、両手を胸に抱きこむ	10秒以上	19秒以下	20~39秒	40秒以上
4. 片足屈曲	筋力 (大殿筋筋筋)	両足の平均	4回以下	5~14回	15回以上	
5. 身中で握手	筋の柔軟性	右手から、左手から		片方	両方	

- 総合評価

50代	60代
1. 10点満点	5点未満・・・これからでも大丈夫です。早速運動を始めましょう！
2. 10~14点	5点~9点・・・努力白石です。運動開始、スポーツの生活を切りましょう！
3. 15点満点	10点以上・・・達哉です。この状態を持續させ、仲間のリーダーを目指そう！
- チェック上の注意点
 1. 重病のある人、血压異常の人、前日帰郷を怠っていない人はメディカルチェック又は中止。
 2. エクササイズアドバイスを行ってから実施、度数を上げるならOK。
 3. リハビリテーションのスケジュールプログラムの一環として。
- 適用方法
 1. シンブルレーニングの方法として、ウォームアッププログラムの一環にして。
 2. 活動不足と認知機能のスクリーニングツールとして。
 3. 家族みんなの健康体力チェックツールとして。



貯筋運動・うさかめテスト



NPO法人はらまちクラブ
会員の皆様&元気モールスタッフ

基 調 講 演

安藤美姫トークショー『日本スポーツのゆめ』



安藤美姫さんのトークショーでは『ゆめ』について話して頂きました。安藤さんの子どもの頃の夢は、「フィギュアスケートのコーチ」になることでした。なぜ?と聞いてみると「その当時のコーチに憧れていたから」なのだそうです。外国での練習メニューは毎日違っているので楽しく感じたというお話や、スケートをメジャーなスポーツにするために、これから頑張っていきたいともおっしゃっていました。とても気さくで笑顔の素敵な超綺麗な方でした。



シンポジウム

総合型夢先案内人

コーディネーター
NPO法人はらまちクラブ
理事長 江本節子



総合型20年。大人としてのクラブのステージは住民の心地いい居場所となり、地域の課題解決・地域に貢献するクラブ。その像は公から示されるものではなく、新しい公共として自からの夢・ビジョンを描くこと。
総合型をナビする夢先案内人の登場！

パネリスト



笹川スポーツ財団
スポーツ政策研究所
主任研究員
溝谷 茂樹様

NPO 法人
SEIBU SPORTS
クラブ
南木 恵一様

大阪教育大学付属
高等学校 平野校舎
保健体育科 教諭
松田 雅彦様

総合型クラブの人口は推定130万人。
定期的にスポーツをする人を増やす装置に「健康づくりのための運動」だけしていた人を「楽しみのためのスポーツ」にいざなう場としての総合型クラブが必要。

また、スポーツを通じた地域づくりに取り組むことを支援する人材を増やすのが大切である。

クラブが10年後も存続するためには、バトンを渡す方がいいといけない。クラブのことを地域住民がどれくらい理解し、必要としているか？

そのためには何をしなければいけないか。

クラブの第2ステージは「新しい公共」。スポーツの普及振興だけではなく、地域コミュニティの拠点を目指してほしい。

地域の安全・安心と信頼関係を失わせた中間集団の瓦解は、見過ごすことのできない重要な地域課題である。総合型クラブはこれらの課題を解決できる可能性を持っている。

スポーツを単に個人の営みに閉じこめることなく地域社会の創造に寄与する人類共通の文化として、その価値を高めていくためには、種目ではなくスポーツの視座を持ち、総合型クラブをシステムとして理解している人材の育成が必要である。

総合型クラブの未来は、ここにかかっている。

総合型クラブの未来の夢・理想はどうか？地域に根差すクラブってどんなクラブ？

地域に必要なクラブとは？ 総合型って？ 地域って？ などなどあらためて考えさせられました。

「総合型地域スポーツクラブ」そこに地域やクラブが核となる意義、その夢の実現には定量的&定性的な議論のステージが到来していると実感し、大人のクラブは大きさや強さだけ評価されるものではないことを確信した。新しい公共として“幸せの指標こそが評価項目の王道”としたい。そしてまた幸せってなんだっけ？と・・・。 現実と夢満載のシンポジウムとなりました。

分科会

テーマ：「クラブのゆめ」「私のゆめ」
分科会会場：1～35グループ ラフィーヌ
36～39グループ 南相馬市立図書館

南相馬市立図書館
ラフィーヌ
会場



情報交換会

第6回アイスまんじゅう早食い世界大会で盛り上がり、国歌斉唱（相馬流山）をしみじみ聞き、あとはにぎやかな情報交換会！！
ここでのめぐりあい・つなぎあい・ほれあいを忘れないで下さいね。

第6回アイスまんじゅう 早食い世界大会

優勝 34秒 中川さん
(福島:ひめさゆりくらぶ)

2位 39秒 篠原さん
(長野:s k i o matsuoto)

3位 48秒 村岡さん
(山口:ゆうスポーツクラブ)

優勝者

中川健介さん

国歌斉唱(相馬流れ山)

小野幸枝さん
剣道指導者



★早食いといってもどのくらいの時間で食べらいんの？(食べれるの)とお思いの方★平成20年6月にTV取材で志村けん訪問の際の公式記録が、当時14歳の平田幸大君が出した11秒です。この記録は未だ更新されておりません！！



DMATに
お任せ！



第1回から
すべてに参加
しています！

平成26年5月18日(日)

クラブのゆめ自慢大会

クラブの夢・自分の夢を堂々と発表してくれた皆さん、ぜひその夢を実現させて下さいね！！！

寺島聖人さん



全国の皆さんにクラブの存在を知ってもらいたい！

司東道雄さん



国立競技場からイスを運びたい！

土肥義明さん



バドミントンを続け、ピンポンコロリが希望☆

全員の発表後に円陣。

Let's Dream !



堀川直人さん



今井正人をリオデジャネイロに連れて行くこと！！

大和田幸弘さん



クラブが中核になって広野を盛り上げたい！

根本玲子さん



自立した体力づくり！支えあえるクラブ

平井規之さん



50年後は活動していないと思う！？！

清水健一さん



日本一のクラブにしたい！

西村貴之さん



全国各地の子どもたちが働きたいというクラブに！

池田勝義さん



レッドオックスを日本一にして胴上げする！！！

奥谷あけみさん



外に出た人に「帰っておいで」と言いたい！

山家春香さん



全国のクラブを回ること！

山中清志さん



町の問題をクラブで解決していきたい！

太田敬介さん



私の意志を受け継ぐ子どもを育てたい！

上原まゆみさん



前向きに心身健康で他力本願で生きていく！

地元小学生柏原凪沙さん



オリンピックにて世界一のエースになりたい！！！

地元中学生湊成美さん



原一中の吹奏楽で全国一位を目指す♪♪

@どのようにしてこの方たちを選んだのですか？

～実行委員長の答え～
こちらで受理した申込受付番号を参考に無作為で！

@ちなみに断った方はいましたか？

～実行委員長の答え～
いました！1名。

皆さんの夢を応援します！

プロ直伝シンポジウム

「プロから学ぶ！総合型クラブの創設・自律・自立」

順天堂大学大学院スポーツ
健康科学研究科
教授 黒須充様



総合型クラブの強みは、地域が味方に付いていること、地べたにつながっていることである。スポーツの普及・振興だけでなく、様々な地域政策とフィットする親和性を持っている。地域の様々な組織や隣接する分野との協働を促進する仲介役（コーディネーター）のプロがH25年4月から新設された「クラブアドバイザー」である。

福岡県クラブ
アドバイザー
内田 満様

大阪府クラブ
アドバイザー
祐末ひとみ様

うつくしま広域
スポーツセンター
クラブアドバイザー
板垣 晶行様



アメリカで成功するNPOの条件を聞くと、①明確な理念、②多様な資金、③活発な理事会という答えが返ってくる。総合型も当てはまるものだろう。このサポートをクラブに寄り添って行うのがアドバイザーである。クラブはスポーツを純粋に地域でできる環境を、協働から総合で作っていく。そういう組織が小規模ながらも多機能な自治を実現する。

設立クラブが増えた現在は情報収集拠点・発信拠点、他クラブ・他組織の連携、斡旋がキーとなり専門の垣根を越えて調整できる存在が必要不可欠である。



クラブの自立には「持続可能な事業のしくみづくり」が重要である。住民と行政の中間支援団体として収益性（自主財源）と公益性（地域貢献）の確保に挑戦してほしい。



寄せ起きの鉢植えじゃない、本物の土壌でつなぎあい・ささえあいのクラブ連携。
協働で地域貢献のスポーツがハブになるクラブの未来は美しく輝く！！！

開会式・引継式

2日間にわたり行われました、めぐりあい・つなぎあいの、
第8回全国スポーツクラブ会議 in 南相馬が閉幕しました。



第9回全国スポーツクラブ会議 in 出雲
実行委員長：白枝 淳一様



最後までこ
んなにたく
さんの人
が！！



お気をつけてお
帰り下さ～い！



ゆめの あしあと…



～第8回全国スポーツクラブ会議 in 南相馬に参加された皆さんに感想をお聞きしました～

地元の小・中学生の夢発表に
今を生きていくことを強く感じた。
富山県：N・K

2日間を通じてプログラム
に変化があり良かったです。
福島県：I・M

アイスマんじゅうがとても
おいしかったです！大きな
メダルをありがとうございました。ラーメン早食いより
大変でした。福島県：N・K

素晴らしい！実行委員長でなければ、あの空気感は作り出せなかっただと思います。スタッフの方々の動きも良かったです。
夢を語る中で被災地としてのポジション、オリンピックを迎える日本の覚悟、何が必要かを考えるためにフィルターとして機能したい。
東京都：S・M

みんなに大勢の方がこの会議に足を運んで下さったことに感動！！
福島県：F・M

大きな会にも関わらず、江本さんがいつも通りだったことが一番印象に残りました。
東京都：K・H

他県の人がボランティアしているのがすごい！！この会は手作り感があってすごく良かった。大阪府：M・M

はらまちクラブのスタッフ全員の団結と行動に感動しました！
福島県：E・Y

皆さんの協力体制、おもてなしする心、被災地を元気にするパワーを感じることが出来ました。また、実行委員長と南相馬市長のあいさつに込められた熱い思いに感動しました。福島県：T・Y

実行委員長について行くのが精一杯でしたが、大変やりがいがありました。理事長の仕事っぷりが見れてよかったです。
山形県：H・T

全国から多くの方々が南相馬に集まつたことが素晴らしい。
東京都：H・T

若手の人材育成・財源の確保・会員の維持管理など、それぞれの参加者の夢の話から派生して盛り上がりました。
埼玉県：K・H

つらい現実であろう中で、福島の多くの方たちが「ほほ笑みをかわして」くれました。やさしさであり、つよさであり、いつくしみでもあります。そういうヒトをはぐくむこそ、スポーツの役割であり、その場がクラブであることを感じることができました。

福岡県：U・M

これだけの規模の会をスムーズに高い評価で終えられたことは企画の内容と、準備が良かったとしか言えません。素晴らしいです！細かな不備・不足はそれぞれの役割の「人」の力で補えていました。それも皆さんによる「配置」の結果です。成功ははらまちクラブさん底力の高さだと思います。
東京都：Y・M



安藤美姫トークショーで、彼女が目指していたのが、自分の先生のやうな指導者だったことを聞けたのは、競技スポーツやアスリートの多様な価値観を知るうえで大いに参考になりました。
東京都：S・S

スタッフの皆様、ありがとうございました！

案 内 係



受付・ロビー係



オプション係



クローケ 係



記録係（激写班）



分科会・弁当係



アンケート
ありがとうございました！

救 護 係



進 行 係



出店ブース



そのほかの係の皆様もお疲れさまでした～！



事務局スタッフのひとこと

★運営・演出も素晴らしい、スタッフの協力もと、充実満足できた大会でした。 H・N
★記録班で「ずっと大変でしょ」と若い女性から労っていただいたことが嬉しかった。 H・K

★アイスマんじゅう早食い世界大会で頂いたメダルを「息子に自慢できる」と嬉しそうに首にかけていた方が印象的でした。 I・H

★全国から大勢の方が参加してくれ、「被災地でめぐりあい」を発信してよかったです。 I・T

★被災地の現状を直接見て知ってもらったのも良かった。会議の内容も全国のクラブにインパクトを与えたと思います。 S・K

★一本の樹から分枝し、葉が出、花が咲き、実を結ぶ（私たちスタッフはそれを支える根となり）といった会議でした。 K・H

★はらまちクラブの団結力のすごさにあらためて感動！ T・K

★ハートのふうせん、ガーベラ、手作りの名札、記章、すべてが新鮮でした！みんなの力で何とかなると感じました。 S・H

★イベントの大成に向かって一丸となれたことが良かったです Y・M

★理事長らしいおもてなししがたくさんあり、とても充実した全国会議でした！ K・T

★「事の起こりに感謝する」を胸に今後もがんばります！ S・M

★参加者全員の名前・クラブ名・県名まで覚えそうになった名簿の変更とチェック、勝手に知合いになりました。1番感動したのは、参加した人たちが笑顔で帰られたこと！ A・H

天候にも恵まれ第8回全国スポーツクラブ会議in南相馬が閉幕致しました。皆さんの中にはたくさんの方とめぐりあった思い出があふれています。あの日みた空や海、まち、人、空気…いろんな環境の中で抱えている問題がまだたくさんあります。私たちの笑顔はあの日で終わらない。これからも「ゆめ」に向かって笑顔で歩いてゆく。また、皆さんの笑顔にめぐりあう日まで…本当に最後までありがとうございました。 ゆめ報告書あとがき：杉岡



第8回全国スポーツクラブ会議in南相馬実行委員会
主管：NPO法人はらまちクラブ
〒975-0071 福島県南相馬市原町区深野字台塙 15-2
☎090-8258-0840/0244-22-2564
<http://npoharamachicloud.jp/> emoto88@ybb.ne.jp